

必ず来る大地震！頻度を増す異常気象！

防災技術最前線と 神奈川県の防災・減災施策



本講演会は、日本技術士会神奈川県支部が技術士の研鑽のため開催している講座です。
一般の方にも公開しております。

遠くない将来に大地震が来ると予想されており、近年では異常気象が頻度を増しています。

本講演会はこれらの自然災害に対する防災・減災がテーマです。講師は防災科学技術研究所(防災科研)と神奈川県くらし安全防災局からお招きしております。

一つ目の講演では、防災科研が構築し運用している陸海統合地震津波観測網MOWLAS (<http://www.mowlas.bosai.go.jp/mowlas/>)とそれを支える最新の観測技術を解説します。二つ目の講演では、神奈川県の防災・減災施策について紹介します。

多くの方の参加をお待ちしております。

日時：2019年6月15日(土) 13:30 ~ 16:40 (受付: 13:00~)

会場：波止場会館・4階大会議室(横浜市中区海岸通1-1)

参加費：日本技術士会正会員：2,000円 準会員：1,000円
一般の方、未入会技術士：3,000円 協賛団体：無料(2名/1社まで)

主催：公益社団法人日本技術士会 神奈川県支部

【プログラム】

■開会挨拶 日本技術士会神奈川県支部支部長 清水 進

■講演1

「地震観測の最前線」

13:40~15:00

講師：国立研究開発法人防災科学研究所
地震津波火山ネットワークセンター長

青井 真 氏

■講演2

「かながわの災害対策」

15:10~16:35

講師：神奈川県 くらし安全防災局総務危機管理室長 佐川 範久 氏

■閉会挨拶 日本技術士会神奈川県支部副支部長 川口 賢良

参加お申し込み方法・案内図は
裏面をご参照ください。

会場案内図



波止場会館

横浜市中区海岸通1丁目1番

TEL:045-201-3842

<http://www.hatoba.jp/index.html>

- ・みなとみらい線日本大通り駅
3番出口から徒歩5分
- ・JR・市営地下鉄関内駅
南口から徒歩15分
- ・26系統バス(横浜駅、桜木町駅より)
大棧橋バス停から徒歩3分

■ 申込み方法

【技術士の方】 日本技術士会HPの行事予定から申込できます

【E-mailの場合】 下記申込書の内容を kanagawa@engineer.or.jp へ送信してください

【FAXの場合】 下記申込書に記入の上、切り取らずに 045-210-0338 へ送信してください

■ お問い合わせ先

公益社団法人日本技術士会神奈川県支部 (〒231-0023 横浜市中区山下町1番地 シルクセンターM209)

TEL : 045-210-0337

FAX : 045-210-0338

E-mail : kanagawa@engineer.or.jp

★ 提供いただいた個人情報は本講座の運営のために使用し、それ以外の目的には利用しません。

★ 無断欠席された場合は費用を後日請求させていただきます。

切り取らずにFAXしてください

参加申込書

申し込み締切

2019年6月13日(木)

(定員:70名)

フリガナ		<input type="checkbox"/> 一般参加者 <input type="checkbox"/> 協賛団体 <input type="checkbox"/> 日本技術士会正会員 <input type="checkbox"/> 準会員 <input type="checkbox"/> 未入会技術士 部門 (技術士の方)
氏名		
所属・役職		
住所	〒	
連絡先 (いずれか)	TEL: E-mail:	FAX: